

地球に “ イイコト ” 始めよう

◆家庭から出る生活排水を減らすことを考えよう。

今、海や川は、家庭から出る生活排水や工場の排水によって汚れています。
汚れてしまった水を、元のきれいな水質に戻すためにはどのくらいの「きれいな水」が必要になるのでしょうか。

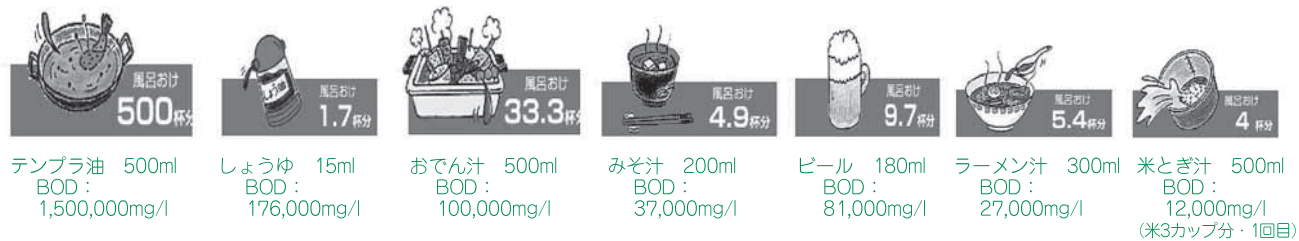
生活排水は、こんなに海・川を汚している！！

人が日常生活を営む中で、家庭から排出される炊事・洗濯・入浴・し尿処理などで使用した水を生活排水といいます。生活排水は1日当たり一人約250リットルも排出されているといわれ、そしてその排水には、約43グラムの「水を汚す物質（※BOD）」が含まれています。

※BOD・・・水中の微生物のはたらきによって汚れが分解されるときに消費される酸素量を表しています。
この数値が大きいほど、水が汚れているということになります。

もしも家庭から、下のイラストのような「生活排水」を流したら、魚たちが海・川に棲むことができる水質（BOD：5mg/l）に戻すためには、風呂おけ何杯分のきれいな水が必要になるのでしょうか。

風呂おけ1杯の水量を300リットルと仮定して、水質改善に必要な水量をみてみましょう。



いかがでしょうか？

中華鍋1杯分のテンプラ油を台所から流すと、魚が棲める環境に戻すためには、風呂おけ500杯分のきれいな水が必要になるのです。

水質を改善することは非常に困難なことなのです。

日常ほんの少し、水のことを考えて行動するだけで、豊かな、美しい水環境は保たれていくのです。

参考：寺馬区五十三次通信



執筆者：山本博昭さん 田代地区
静岡県地球温暖化防止活動推進員
温暖化防止活動グループ「チーム神田」の一員として打ち水作戦や緑のカーテンなど数々の活動を展開。平成18年度県STOP温暖化アクションキャンペーングランプリを受賞。第1回エコ検定合格者。



どんな小さな仕事でもお気軽にご相談ください！

小林建設有限会社

川根本町下長尾336 TEL：56-0161

◎知っていますか？「ペットの正しい飼い方とマナー」◎

最近、ペット（特に犬）の飼い方やマナーについての問い合わせが多く、正しく飼われていないのでは？などの苦情も多く見られます。

町では、犬を正しく飼っていただくため「川根本町飼い犬条例」を定めています。

適正な管理が認められない場合には、町条例により罰せられる場合があります。

（管理上の注意）

飼い主は、飼い犬が人やその他の物に害を加えたり、公共の場所、他人の土地、物件などを汚損したり、公衆に迷惑をかけないように注意しなければなりません。

（飼い主の義務）

犬を飼育する場所は、檻や囲いの中、または鎖でつなぐなどの措置をしなければなりません。

飼い犬が人を咬んでしまった場合は、飼い主は速やかに役場へ届け出なければなりません。

散歩の際には、フンの後始末を必ず行わなければいけません。

犬をしっかり制御できる人が綱を持ち、適度な運動をさせましょう。

適当な時期に適正な方法でしつけと訓練を行いましょう。

飼育する場所は常に清潔にして、悪臭などの発生に注意しましょう。

◎ 深い愛情、強い責任感、固い決意をもって ◎

ペットは一度飼い始めたら、途中で投げ出すことは許されません。

小さいころはかわいがっていたのに、途中で飼育が面倒になり世話をしてもらえないペットや、人間のエゴで捨てられてしまうペットが後を絶ちません。正しい飼い方・しつけ・マナーや、経済的な負担・世話にかかる時間的な制約など、ペットを飼う前に、現在の生活がどのように変わるかを慎重に考える必要があります。

衝動的にペットを飼い始め、後で困るのは自分だけではないのです。周囲の人たちにも迷惑をかけ、最終的にはペットを不幸の道へと導いてしまうのです。

ペットはぬいぐるみではありません。深い愛情と強い責任感、一生飼い続けるという固い決意を持ってください。

ペットは家族の一員なのです。

ペットは、家族。

U・w・)

本庁町民課生活衛生係 電話 (56) 2222
総合支所住民課衛生係 電話 (58) 7070